

令和6年2月吉日

各中学校様

特定非営利活動法人 みんなだれかの仲良しの世界
理事長 山下 留菜

趣 意 書

冷気に身の引き締まる季節の中、元日から悲しいことが続き、ワクチンは薬害と認めても尚、ワクチン接種を推進してくる異常さの中、感染症対策に迫われ、学校給食はどんどん貧相化し、子どもたちに一番近いところで日々心労を抱えての教育環境保持、心中お察し申し上げます。子どもたちを見守り下さり心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

当団体の活動の一つでもあります『孤独自殺撲滅ポケットティッシュ配布活動』をご理解いただけますよう切望いたします。

前年度の活動のご報告といたしまして年々相談が増えており、一年経ちましたが14名の子どもたちと今もつながっております。また、高校生の活動したい側での参加者が増えました。

この団体は地域密着を核とし、子ども達の安全、育成を見守る事業を行い、安全で明るい地域づくりに寄与する事を目的としております。

SNSが常となった昨今、幼少期からスマホがある生活を送り、身体が大人に近づくとつれ犯罪に巻き込まれる危険性が高いのが中学生だと考えております。本来なら小中学生、高校生と年齢分け隔てなく、この活動を行いたいのですが、資金がありません。そこで、中学、高校卒業生を対象に絞って活動することと致しました。

学校様におかれましては、この活動が善意で行う保護者の集まりから成り立ち、一人でも多くの子ども達や保護者が、一人で悩みを抱え込まない為にも、私たちのような大人がいるということや、同じ悩みを抱え子どもたちを育て上げた先輩保護者がいる事を知っていただきたい。そして恐縮でございますが、子どもたちの心のケアをお手伝いしています私たち団体のポスターやチラシと共に一言添えていただくと幸いです。

最後に、ご理解ご協力下さいますよう宜しくお願いいたします。

以上。